

高次元量子雑音の統計モデリング
Statistical Modeling of High-dimensional Quantum Noise
RIMS 共同研究（公開型）報告集

2018 年 11 月 7 日～11 月 9 日
研究代表者 田中 冬彦 (Fuyuhiko Tanaka)

目次

1. 自己整合量子トモグラフィ MLE の一致性の証明
田中 冬彦 (Fuyuhiko Tanaka) 大阪大学 (Osaka U.)
2. 超高精度な量子演算の実装に向けた量子トモグラフィの進展と課題.....
杉山 太香典 (Takanori Sugiyama) 東京大学 (U. Tokyo)
3. モデル選択手法と漸近的性質について
伊森 晋平 (Shinpei Imori) 広島大学 (Hiroshima U.)
4. Objective priors for the robust Bayesian estimation
中川 智之 (Tomoyuki Nakagawa) 東京理科大学 (Tokyo U. Sci.)
5. 一般ベイズ更新に基づく統計的推論の最近の発展について
橋本 真太郎 (Shintaro Hashimoto) 広島大学 (Hiroshima U.)
6. 重回帰モデルでの変数選択における一般化 C_p 規準の一致性の評価.....
柳原 宏和 (Hirokazu Yanagihara) 広島大学 (Hiroshima U.)
7. ラプラス近似とその応用
若木 宏文 (Hirofumi Wakaki) 広島大学 (Hiroshima U.)
8. 変化点モデルの非正則性と赤池情報量規準.....
二宮 嘉行 (Yoshiuki Ninomiya) 統計数理研究所 (Inst. Statis. Math.)
9. 因子分析モデルにおける構造正則化
廣瀬 慧 (Kei Hirose) 九州大学 (Kyushu U.)/理化学研究所 (RIKEN)
10. 関数データ解析の数理的基礎
寺田 吉壺 (Yoshikazu Terada) 大阪大学 (Osaka U.)/理化学研究所 (RIKEN)